

会社	会社名	日揮株式会社		
概要	従業員数	2,300人（単体）	業種	総合エンジニアリング業

1. ねらい

- ・ 従業員一人ひとりが自律的に仕事と家庭の調和を実現できる職場環境を構築する。

2. 施策内容

① ワーク・ライフ・バランス推進施策

- ・ 「効率的な働き方改革」推進に向けた組織の設置
- ・ 柔軟な就業制度の適用（フレックスタイム制）
- ・ JGCファミリーデー（子どもの職場参観日）の開催⇒下記3.にて取組実績・効果を記載
- ・ 社内イベントの開催（社内スキー&温泉ツアー、Beer Party、各種スポーツ大会など）

② 長時間労働の削減、年次有給休暇取得の促進

- ・ ノー残業デーの実施（毎週水曜日 19時全館消灯）
- ・ 労使間で所定外労働削減および休暇取得促進に向けた協議会の開催（36分科会 年3回実施）
- ・ TV会議の導入などによる遠方への出張/会議の移動時間短縮
- ・ 会議運用ルールの社則化

③ 男性の仕事と育児・子育て両立支援

- ・ 配偶者の出産時に特別休暇を付与（1出産につき3日付与）
- ・ 育児休職（子が1歳半まで取得可）
- ・ 育児短縮勤務（小学校3年生までの子の養育に対し、1日3時間または2時間の短縮可能）
- ・ 子の看護休暇（小学校就学前の子の負傷もしくは疾病等の際に、当該子が1人の場合は5日、2人以上の場合は10日を限度に取得可能）
- ・ 子育て支援勤務（3歳未満の子の育児を事由として、月2日以内の休業が取得可能）

④ 仕事と介護の両立支援

- ・ 介護休職（一事由につき通算で暦日365日を限度とし、また、初回介護休職前に30日間を限度に積立休暇（権利が失効した年次休暇）が使用可能）
- ・ 介護短縮勤務（一事由につき最長1年間取得でき、当該期間中は基準内賃金の70%を支給）

3. 取組実績・効果

2009年度から年1回、子どもが親の職場や働く姿を参観するJGCファミリーデー（子どもの職場参観日）を実施。子どもの社会性・職業観を育てるとともに、家族の仕事への理解を得ることを目的とするもので、社内公募により小学生4～6年生の社員の子女23名（2014年度実績）が参加した。

参加者からは、「中々子どもに親の仕事を理解する機会が少ない中、このような機会は非常に有意義だと思う」や「親子で楽しめた1日だった」など好意的な感想が多く、非常に好評な社内行事となっている。